

NIDEC グリーンボンド レポーティング
(2026年満期ユーロ建無担保普通社債)

1. 資金充当状況レポーティング (2021年9月末時点)

2021年3月30日に発行した2026年満期ユーロ建無担保普通社債(グリーンボンド)(以下、ユーロ建てグリーンボンドという。)による調達資金の適格プロジェクトへの充当状況は以下の通りです。

適格クライテリア

電気自動車向けトラクションモータの製造に関連する設備投資及び研究開発費

(単位: 百万ユーロ)

| 項目 | 金額 |
|---------------------|-----|
| 調達額 | 500 |
| 資金充当額 ^{※1} | 39 |
| 未充当残高 ^{※2} | 461 |

※1 適格クライテリアを満たすプロジェクト全体への資金充当額(総額469百万ユーロ相当額)のうち、ユーロ建てグリーンボンドによる調達資金見合いの金額

※2 未充当残高については、同額を現金及び現金同等物にて管理

2. インパクト・レポーティング

環境改善効果に関連する各種指標の状況は以下の通りです。

・製造したトラクションモータシステム(E-Axle)の年間販売台数

(単位: 台)

| 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 ^{※3} | 合計 |
|--------|--------|----------------------|---------|
| 48,700 | 83,273 | 68,210 | 200,183 |

※3 2021年4月～9月

・トラクションモータシステム(E-Axle)導入によるCO₂排出削減量^{※4}

157,148 t-CO₂/年

※4 電気自動車が走行する場合に想定されるCO₂排出量と、ガソリン車が走行する場合に想定されるCO₂排出量とを比較し、その差分をCO₂排出削減量として算定

3. 第三者評価機関におけるアニュアルレビュー

Sustainalyticsによるアニュアルレビューの結果、適格プロジェクトが当社のグリーンボンドフレームワークで定められた調達資金の用途及びレポーティングの基準に適合していることが確認されました。

レビュー結果の詳細につきましては、Sustainalyticsのウェブサイトをご参照ください。

[https://mstar-sustops-cdn-mainwebsite-s3.s3.amazonaws.com/docs/default-source/spos/nidec-corporation-green-bonds-2019-and-2021-annual-review-\(2021\)-japanese.pdf?sfvrsn=281ff10e_1](https://mstar-sustops-cdn-mainwebsite-s3.s3.amazonaws.com/docs/default-source/spos/nidec-corporation-green-bonds-2019-and-2021-annual-review-(2021)-japanese.pdf?sfvrsn=281ff10e_1)